



第1371回例会 ガールスカウト育成例会

(9月2日㊦) 於:伊那商工会館

ガールスカウト長野県第26団の平澤恵美子団委員長へ、原広典会長から助成金を手渡しました。平澤団委員長は、活動の様子や今後の予定などを報告。近年、少しずつスカウトが増え、また、小学校卒業後も継続している中学・高校生が多いことから、県連盟のキャンプに参加するなど「活動の場が広がっている」と現状を説明しました。伊那LCが支援する英会話教室についても「大きな力、刺激やPRになっている」と感謝しました。



原会長から助成金を受ける平澤恵美子団委員長(右)



第1372回例会 卓話例会 (9月16日㊦) 於:JAフラワーパレス

卓話例会の講師としてライオンズクラブ国際協会334-E地区地区GETコーディネーター兼地区GET委員長のL有賀良和(長野中央LC直前会長)が「支部クラブ結成について」と題して講話しました。会員拡大の方策の一つとして、アクティビティに特化して5人から結成できるスペシャルクラブの「クラブ支部」の設立を提案し、検討を呼び掛けました。

講話するL.有賀良和



第1373回例会 ライオンズデー例会 (10月5日㊦) 於:アクセス道路

世界ライオンズ奉仕デー(10月8日)に合わせた活動として5日早朝、伊那市の県道伊那インター線(通称アクセス道路)で清掃作業に取り組みました。同市御園を中心とする「アクセス通りを美しくしよう会」(御子柴茂明会長)とガールスカウト県第26団の団員や保護者ら合わせて約50人が、延長約1.5kmの道路両側歩道で草取り作業を中心に汗を流しました。



アクセス道路の歩道で草取り作業に汗を流す参加者



アクセス清掃参加者



伊那市環境展でフードドライブ (10月5日㊦) 於:上伊那クリーンセンター

伊那市富県の上伊那クリーンセンターで開催された伊那市環境展でブースを開設。フードドライブとして各家庭から余剰食料品を持ち寄ってもらいました。会員、一般合わせて米10キロやレトルト、インスタント食品など合わせて約27キロが集まり、6日に伊那市社会福祉会へ寄贈しました。ブースでは献血、献眼、骨髄移植、ヘアドネーションなどの活動もPRしました。



食料品を集めたフードドライブ活動



集まった食料品を伊那市社会福祉協議会へ寄贈



第1374回例会 恵那ライオンズクラブ合同例会

(10月7日㊦) 於:岐阜県恵那市、中津川市

姉妹クラブの恵那ライオンズクラブ(恵那市)との合同例会を行いました。伊那LC会員12名が恵那LCを訪問し、恵那LC会員34名と交流を深めました。昼食でバーベキューを行い、マツタケを堪能しました。観光施設「恵那 銀の森」で散策や買い物も楽しみ、ゴルフで親睦を深めた会員もいました。



※ は例会 は例会以外の活動

伊那ライオンズクラブ会報

■発行日/令和7年11月4日(火) ■発行者/伊那ライオンズクラブ 会長 原広典
■編集責任者/PR・IT委員会 春日利敬・今牧文孝・向山等・細田隼平・原広典
■事務局/伊那市中央4605-8 伊那商工会館3F TEL.0265-72-6010



会報ライオンいな

Bulletin of Ina Lions Club

会長スローガン

「誇りある奉仕の心でつなぐ絆」



伊那養護学校寄宿舎「ひまっちまつり」にゲームコーナー出展

(9月5日金) 於:県伊那養護学校体育館

伊那市西箕輪の県伊那養護学校で開かれた寄宿舎「ひまっちまつり」に昨年に続いて参加しました。体育館で行われたイベントに射的と輪投げのコーナーを設置。射的、輪投げの道具と景品のお菓子、おもちゃ約400個を持参して体育館内に設置しました。来場した子どもたちは、ほしいお菓子、おもちゃを目標け、射的でじっくりと狙いを定めたり、体を前のめりにして輪を投げるなど工夫を凝らして景品をゲット。当たっても、外れても歓声を上げて大喜びでした。イベント後、校庭で行われた打ち上げ花火も楽しみました。



射的ゲーム



輪投げゲーム

334-E地区1R2Z



伊那ライオンズクラブ



第1368回 例会 新年度初例会(7月1日㊥) 於:JAフラワーパレス

第63代伊那ライオンズクラブ会長L.原広典のゴンテにより、本年度の新体制がスタートしました。原会長は「誇りある奉仕の心でつなぐ絆」とスローガンを発表。本年度役員の紹介、五役就任のあいさつ、会長方針の発表などを行いました。



五役就任あいさつ

本年度新役員は次の通りです
(2025-2026)

会 長	L.原 広典
直 前 会 長	L.竹村 裕
第 一 副 会 長	L.松澤 武夫
第 二 副 会 長	L.中村 威彦
幹 事	L.松澤 武夫
副 幹 事	L.白鳥 敏正
会 計	L.網野 暁
副 会 計	L.田畑 和輝
ライオンテーマー	L.小林 知重
副ライオンテーマー	L.鈴木 敦仁
クルーツイスター	L.網野 和子
テールツイスター	L.春日 利敬
会 員 理 事	L.細田 隼平
二 年 理 事	L.細江 友子
	L.白鳥 敦正
	L.中武 美穂
一 年 理 事	L.後藤 孝保
	L.古田 順子
	L.藤島 元広
	L.今井 和貴
監 査 委 員	L.高山タカシ
334-E地区第二副地区ガバナー	L.細田 隼平
地 区 G S T 委 員	L.田畑 和輝
薬 物 乱 用 防 止 指 導 員	L.春日 寿子

会長方針 第63代会長 L.原 広典

誇りある奉仕の心でつなぐ絆

伝統ある伊那ライオンズクラブの第63代会長を務めさせて頂くことになりました。もとより浅学非才の身であってその器でない事は十分に自覚いたしており、責任の重大さを感じております。

本年度のスローガンを「誇りある奉仕の心でつなぐ絆」としました。会員の多くが、先行き不透明な社会で経営に苦慮しながら奮闘する中、クラブの奉仕活動に賛同しています。この現状をしっかり和認識し、家庭・職場あつてのクラブ活動ができますよう、運営等に反映していきたいと考えております。誇りある奉仕の積み重ねが地域との信頼関係を育み、会員一人一人の思いや強みを活かした活動を通じて、クラブ内の絆もより深く結びついていけると思っております。

会社に従業員に家族にまた地域の方々に感謝をして、地元に対して奉仕活動を行っていきたくと考えております。

今年度から伊那クラブより第二副地区ガバナーが選出され334E地区を預かる日が近づいてまいりました。そうした中、会員増強には全力で取り組んでいきます。また委員会事業を通じて奉仕活動の認識をお互いに高めていきたいと思ひます。

幸いにして素晴らしいスタッフの皆様にご協力いただけることになりました。伊那ライオンズクラブの歴史を汚す事のない様、努めて参ります。会員の皆様方にはご指導、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

【第63期 基本方針】

会員拡大	・新入会員入会5名以上、会員維持。女性会員・賛助会員・家族会員の入会促進 ・会員相互の交流と融和 ・WYPT本来の目的である家族と女性の参加促進(小児がん支援およびヘッドネーションの周知等を通して) ・今の時代に合った奉仕活動を考える
例 会	・例会の出席率向上、100%を目指す ・例会は年間18回とする ・開始5分前には会場に着席できることを目標にする ・酒席を伴う例会は年間11回とする。(恵那・後井LC交流例会含む) ・例会の服装は会員の節度を持って自由とする(昼間の例会は作業服可) ・会員バッヂ、名札着用 ライオンズデー時はジャンパーまたはベストの着用とする。
理事会について	・五役、直前会長、第一・第二副会長、会員理事、一年理事、二年理事で構成する ・委員長は会長の招集で出席して頂く ・地区役員は審議事項のある場合は、理事会に上程し承認を得る ・元会長・監査委員は会長の招集で出席して意見を述べ頂く ・年間13回の理事会の内、7回は例会前、6回は例会と異なる日に行う(酒席をともなう)
アクティビティ	・フードドライブの推進 ・ヘッドネーションの推進 ・LCIF運動の推進 ・フィリピン奉仕活動への協力(リトル バヤタスへの支援) ・青少年海外派遣コンテスト参加の呼びかけ ・VCE活動の継続 ・ガールスカウトへの支援と助成(英会話教室) ・ライオンズデー努力アクティビティ実施 ・障害者とのクリスマス会実施 ・児童養護施設等を対象とした交流の推進 ・行政・地域との連携による奉仕活動への参加 ・献眼運動の推進 ・聴覚障害者ボーリング大会への協力と参加 ・乳幼児難聴早期発見運動の推進 ・献血活動の推進(献血奉仕活動に参加するとともに自ら献血する) ・骨髄移植の推進 ・子ども食堂の実施 ・ライオンズクエストの推進 ・薬物乱用防止活動の推進協力 ・駒ヶ根、辰野ライオンズクラブとの3クラブ交流活性化
クラブ交流 パートナー交流	・後井ライオンズクラブとの交流 3月28日 ・恵那ライオンズクラブとの交流 10月7日 ・納涼例会 8月9日 ・クリスマス会 12月17日 ・チャリティゴルフコンペの開催の検討(ゴルフ部と共同で)

第1369回 例会 前年度決算報告、今年度事業計画予算発表例会
(7月15日㊥) 於:伊那商工会館

前年度会計L.田畑和輝が前年度決算を報告し、前年度監査委員のL.藤島元広が監査報告しました。今年度8委員会の委員長らが事業計画を、今年度会計のL.網野暁が予算を発表し、承認されました。



GMT・GLT・アラート・出席委員長 L.櫻井宣明 WYPT 委員長 L.中武美穂 会計、財務・会則・付則・長期計画委員長 L.網野暁 PR・ライオンズ情報・IT委員長 L.春日利敬 クラブ交流・ライオンパートナー委員長 L.春日寿子 YCE・国際関係・LCIF委員長 L.高谷茂樹 青少年指導・社会貢献・環境保全委員 L.松澤武夫 障がい者福祉・献血・献眼・骨髄移植委員長 L.織井常昭



伊那ライオンズクラブ演劇部 新作「入野谷郵便」上演

(7月20日㊤ 於:仁愛病院)

(7月30日㊤ 於:高 遠 閣)

伊那ライオンズクラブ演劇部(田畑和輝部長)が新作「入野谷郵便」を上演しました。伊那市の仁愛病院で「仁愛病院祭」のステージ発表として、伊那市高遠町の高遠閣で高遠町公民館主催「進徳館夏学校」の一環として披露しました。メンバーが書いたオリジナル台本で、昭和19年から20年にかけての入野谷地区(現在の伊那市高遠町、長谷地区)の物語。入野谷地区から出征した男性が戦地から自宅へ送った実際の軍事郵便を基にしています。男性の願いを叶えようと、家族が地元の入野谷在来そばを守りながら強く生きる姿を描きました。

戦後80年に平和と戦争について考える機会にと、キャスト8人とスタッフ2人が、練習の成果を発揮しました。今回初めてクラブ外から小学生2人を含む3人の客演があり、4年目の活動が広がりをみせました。子どもからお年寄りまで合計150人余が観劇し、地元の歴史や平和と戦争について思いを巡らせていました。



第1370回例会 RC・ZC訪問、納涼家族同伴例会

(8月9日㊤)

於:大芝高原マレットゴルフ場、JAフラワーパレス

リジョンチェアパーソンL.吉川敏一様とゾーン・チェアパーソンL.宮下厚様をご招待し、夏恒例の納涼家族同伴例会を開催しました。南箕輪村大芝高原でマレットゴルフを楽しんだ後、JAフラワーパレスで例会、納涼会を行いました。納涼会には余興としてベリーダンスを楽しみ、マレットゴルフで優勝したL.網野暁ら参加者全員に賞品を贈呈しました。アロハシャツや浴衣での参加を呼び掛け、納涼ならではの例会となりました。



マレットゴルフで優勝したL.網野暁(左)を表彰するL.原広典会長



マレットゴルフ参加者が気合を入れてプレー



あいさつするRC L.吉川敏一



あいさつするZC L.宮下厚



華やかなベリーダンスのステージ披露